

平成 30 年度 九州大学大学院経済学府修士課程第 2 次募集入学試験問題 (一般選抜)

ミクロ経済学

次の 2 問の中から 1 問を選択し解答しなさい。

問 1 ある小国におけるある財の需要曲線と供給曲線がそれぞれ、

$$\begin{aligned} D &= 21 - p \\ S &= 2p \end{aligned} \quad (p: \text{価格}, D: \text{需要量}, S: \text{供給量})$$

で表されている。

- (1) 閉鎖経済の均衡における小国の生産量, 価格, 消費者余剰, 生産者余剰および社会的厚生をそれぞれ求めよ。
- (2) この財の国際価格が  $p^*$  で自由貿易が行われるとき, 小国の社会的厚生はどのように変化するか, 図を用いて説明せよ。
- (3)  $p^* = 3$  であるとき, この財の自給率が 5 割となるようにその財の輸入に関税を賦課するとしよう。そのときの関税はいくらか。
- (4) (3) のとき, 自由貿易に比べどれくらいの死荷重が生じるかを求めよ。
- (5) (3) のとき, 死荷重が生じるにもかかわらず, 自給率を維持する政策はどのような状況のとき正当化できるか, 説明せよ。

問 2 同質財を供給する企業 1, 2 から成る複占市場を考える。企業 1, 2 の生産量をそれぞれ  $x_1, x_2$ , 両企業の費用関数をそれぞれ  $C_1(x_1) = 3x_1, C_2(x_2) = 6x_2$  とし, 市場の逆需要関数を  $p = 21 - x_1 - x_2$  とする。このとき, 次の問いに答えなさい。

- (1) クールノー均衡における各企業の生産量, 価格及び利潤をそれぞれ求めよ。
- (2) 企業 1 が先導者, 企業 2 が追随者である場合のシュタッケルベルグ均衡における各企業の生産量, 価格及び利潤をそれぞれ求めよ。
- (3) 企業 1 は既存企業であり, 企業 2 がこれから市場への参入を検討している新規企業であるとし, 参入には固定費用 4 が必要であるものとする (ただし, 固定費用はサンクコストでないと仮定する)。費用関数, 逆需要関数は上記と同じとして, 企業 1 が先導者, 企業 2 が追随者である場合のシュタッケルベルグゲームの部分ゲーム完全均衡における各企業の生産量と利潤をそれぞれ求めよ。